

株式会社鳥海高原ユースパーク 花立牧場工房 ミルジー (秋田県由利本荘市) ～県内の特産品にこだわった開発を行い、県内の地産地消を推進～

代表者:代表取締役社長 藤原 由美子
所在地:秋田県由利本荘市矢島町
構成員:社員・パート 計12名
活動開始年:平成13年



表彰理由

地域の酪農業の維持・発展のため、地域で生産されたジャージー牛乳を地元で加工し、特産品とすることを目的として花立牧場工房ミルジーを設立。

味や環境にこだわった製造、直売、宅配、学校給食への提供等、多様な販売形態を取ることで販売量が増加。

この結果、原料を生産している地域の酪農家の生産意欲の向上や経営の安定化につながり、地域の酪農業の維持につながっている。また、県内各地域の道の駅などから開発依頼を受け、各地域の特産品を使ったご当地ソフトクリームを開発するほか、地元の菓子メーカーと連携したスイーツの開発を積極的に行い、県内の直売所やホテルで販売するなど、地域内だけでなく、県内各地にその取組が広がりをみせ、地産地消の推進に貢献していることは高く評価されるものである。

取組内容

1. ジャージー牛乳や加工品の製造・販売

- 地域で生産されたジャージー牛乳を地元で加工処理して販売するため、平成13年に市の第3セクターである株式会社鳥海高原ユースパークの製造部門として工房を開設。地元での製造にあたり、風味と美味しさにこだわり、低温殺菌牛乳の製造・販売を開始。
- 消費者との距離を近くに保ちたいとの思いから、宅配販売を実施。また、秋田県内の134箇所の小中学校にヨーグルト等を供給するとともに、県内の様々なイベントに出展し、地域全体の活性化につなげている。
- ジャージー牛乳の知名度が上がり、農家の生産意欲の向上や経営の安定につながり、地域の酪農業が維持されている。

2. 味や環境へのこだわり

- 低温殺菌にこだわった美味しい牛乳の製造、HACCP認証に基づく安全な乳製品の製造、回収して洗浄殺菌することで繰り返し使える瓶での販売等、味や環境に配慮した経営を行っている。

3. 観光と連携した取組

- 花立牧場工房ミルジーは、鳥海山北麓の高原地帯に広がる牧場公園内に位置し、公園内の様々な観光施設と連携することで地域の観光振興に貢献している。工房ではアイスクリームやバターの加工体験などを通じて消費者との距離を近づける取組を行っている。

4. 多様な連携による乳製品の開発

- 県内の道の駅などから開発依頼を受け、県内各地域の特産品を使用したご当地ソフトクリームの開発を行っている。共同で開発したご当地ソフトは10種類となり、県内各地の地産地消活動を推進する一助となっている。
- また地元の菓子メーカーなどと連携し、ジャージー牛乳を使ったスイーツ(生キャラメル、タルト、プリン等)を製造し、地域の直売所やホテル、大学の売店などで販売している。